

平成29年 第5回(平成29年4月7日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

<議 事>

- 議 案 ・ 議案第 8 号 専決処分の報告及び承認について
(平成29年4月1日付け市費支弁職員の人事異動について)
- ・ 議案第 9 号 専決処分の報告及び承認について
(四日市市地区市民センター条例施行規則の一部改正について)
- 報 告 ・ 中心市街地拠点施設整備基本計画策定委員会 図書館専門部会の検討経過について

議事概要

○報告・中心市街地拠点施設整備基本計画策定委員会 図書館専門部会の検討経過について

中心市街地における拠点施設の整備について、これまでの議論の経過を報告するとともに、その中核として位置づけている図書館機能についての検討経過について報告を行いました。

中心市街地拠点施設に導入を想定している4つの機能

- ・ ICTにも対応し、日常の居場所となる「滞在型図書館」
- ・ 市民活動における多世代交流機能やワークショップ機能
- ・ シティプロモーションの拠点となる情報発信機能
- ・ カフェなど軽飲食ができる憩いの空間

<委員からの主な意見>

- ・ 図書館機能については、中心市街地の活性化という、本市として大きな議論の中で進められている。くすの木パーキングの利用率向上や、JR四日市駅から近鉄四日市駅までの回遊性の確保、市役所周辺の活性化なども、中心市街地活性化という大きな視点からの議論だからこそ、生まれているものだろう。ただ、こうした議論の上で、図書館に「滞在型」という機能を持たせているのは分かるが、これまでの議論を見ると図書館に多くの要素を求めていて、「滞在型」であることが強調されすぎているのではないか。
- ・ 図書館の機能や規模、そして利用のしやすさに来館者が満足することが最も重要であり、基本的な図書館としての機能、本来の目的をきちんと達成できるようにすることも、大変重要である。例えば、交流スペースに多くの人が集まることによって、じっくり本が読めないとか、駐車スペースが足りないために遠くから歩かなくてはいけないといった状況が生まれる可能性もあるため、今後の議論の中で、十分に検討を行ってほしい。
- ・ 教育委員会としては、図書館に求められる機能は、「欲しい本や読みたい本があること」、「レファレンスにしっかり対応できる司書が充実していること」の2本柱だと考える。この2本柱を中心に据え、その付加価値として「滞在型図書館」という機能が位置付けられることが望ましい。

四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5
電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308
電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp